

2018年度入学生 情報工学科 カリキュラム・フロー

必修科目：

選択科目：

情報工学科DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. コミュニケーション力 論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。	[日本語力]	日本語表現法Ⅰ (作文、論文) (1)	日本語表現法Ⅱ (読解、分析) (1)			日本語表現法Ⅲ (発表、討論) (1)	日本語表現法Ⅳ (実践技術文書作成法) (1)		
	[外国語力]	英語Ⅰ (基礎) (1)	英語Ⅱ (応用) (1)	英語Ⅲ (実践) (1)	英語コミュニケーション (1)		工業英語Ⅰ (1)	工業英語Ⅱ (1)	
	[自己表現、意見交換、調整力]	フレッシュマンセミナー (1) 情報工学実験Ⅰ (2)	プロジェクトスキルⅠ (1) 情報工学実験Ⅱ (2)	プロジェクトスキルⅡ (1)		日本語表現法Ⅲ (発表、討論) (1) 電子情報工学実験 (2)			
2. 課題を発見し、問題を解決する力 必要な情報を収集・整理することができ、分析処理に必要となる数学・自然科学の知識を理解した上で活用できる。	[数学・自然科学の基礎的な知識と能力]	基礎数理演習 (2)	微分積分基礎 (2)	微分積分Ⅰ (2)	微分積分Ⅱ (2)	工業数学Ⅰ (2)	工業数学Ⅱ (2)		
		基礎物理 (2)		線形代数Ⅰ (2)	線形代数Ⅱ (2)	幾何学Ⅰ (2)	幾何学Ⅱ (2)		
				統計分析法 (1)		確率統計 (2)			
						ビジネススキルⅠ (1)	ビジネススキルⅡ (1)		
	[情報リテラシー]	情報処理法 (1)	情報管理法 (1)		データ分析法 (2)				
	[論理的思考力、問題解決力]		知能論理数学 (2)	情報数学 (2)				情報工学プロジェクトⅢ (2)	卒業研究 (8)
			日本語表現法Ⅱ (読解、分析) (1)						
			プロジェクトスキルⅠ (1)	プロジェクトスキルⅡ (1)					

情報工学科DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
3. 自らを律し、学び続ける力 目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、情報工学に関連する知識・技術を、自主的・継続的に学習することができる。	[自己管理能力、自己実現力]	体育実技Ⅰ（１） フレッシュマンセミナー（１） システムアドミニストレーション（２）	体育実技Ⅱ（１） 情報テクノロジー基礎（２）	マネジメントとストラテジ（２）	自己管理と社会規範（１） 情報テクノロジー応用（２）	ビジネススキルⅠ（１） 情報工学プロジェクトⅠ（２） 情報処理技術者演習（２）	ビジネススキルⅡ（１） 情報工学プロジェクトⅡ（２）	卒業研究（８）	
	[知的好奇心]	フレッシュマンセミナー（１） プログラミング入門（２）	プログラミング開発基礎（４）	プログラミング開発演習（２）	Webデザイン（２）	JAVAプログラミング（２）	Webシステムプログラミング（２）		
4. 他者と協力して目的を達成する力 幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも連携・協力して地域社会の活性化に貢献できる。	[社会的責任と倫理]				自己管理と社会規範（１）	ビジネススキルⅠ（１） 情報工学プロジェクトⅠ（２）	ビジネススキルⅡ（１） 情報工学プロジェクトⅡ（２） 地域活動と社会貢献（１）	卒業研究（８） 技術者の倫理（２）	
	[チームワーク、リーダーシップ]	体育実技Ⅰ（１）	体育実技Ⅱ（１） プロジェクトスキルⅠ（１）	プロジェクトスキルⅡ（１）		他者理解と信頼関係（１） 日本語表現法Ⅲ（発表、討論）（１）		情報工学プロジェクトⅢ（２）	情報と職業（２）
	[人類の文化、社会と自然、多様性の理解]	人間の理解Ⅰ（健康と運動）（２） 社会の理解Ⅰ（自然と環境）（２）	人間の理解Ⅱ（民族と宗教）（２） 社会の理解Ⅱ（政治と経済）（２）	人間の理解Ⅲ（歴史と文化）（２） 社会の理解Ⅲ（国際と平和）（２）	人間の理解Ⅳ（心理と行動）（２） 社会の理解Ⅳ（法律と人権）（２） 日本国憲法（２）				
5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力 情報工学の専門的な知識や技術を活用する能力を有し、高度情報化社会における様々な問題に 응용して分析や解決をすることができる。	[専門基礎力]	情報工学実験Ⅰ（２） システムアドミニストレーション（２） プログラミング入門（２） デジタル情報通信入門（２）	情報工学実験Ⅱ（２） 情報テクノロジー基礎（２） プログラミング開発基礎（４） インターネット工学（２） 知能論理数学（２）	マネジメントとストラテジ（２） プログラミング開発演習（２） インターネットセキュリティ（２） 基礎電気回路（２） 情報数学（２）	情報テクノロジー応用（２） Webデザイン（２） データ分析法（２） システム開発（２） 電気電子回路（２）	情報処理技術者演習（２） Javaプログラミング（２） ソフトウェア工学Ⅰ（２） 電子情報工学実験（２）			

情報工学科DP	評価の観点	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力 情報工学の専門的な知識や技術を活用する能力を有し、高度情報化社会における様々な問題に応用して分析や解決をすることができる。	[専門応用力]				コンピュータネットワーク演習(2)	知能科学(2) 情報メディア処理(2) セキュリティ理論(2)	Webシステムプログラミング(2) 知能ソフトウェア演習(2) モバイルシステム構築演習(4) 情報メディア処理演習(2) ソフトウェア工学Ⅱ(2)	システム最適化(2) 情報理論と確率モデル(2)	
6. 総合力 獲得した能力や知識・技術を総合的に活用して種々の現実的問題を解決する能力を有し、社会で活躍できる。						情報工学プロジェクトⅠ(2)	情報工学プロジェクトⅡ(2)	情報工学プロジェクトⅢ(2) 卒業研究(8)	